

フィールド・スタディ プログラム情報シート

2026 年春semester

プログラム名	(ST) アイヌの里 北海道平取町(二風谷)で、アイヌ文化を活かした観光振興を考える		
担当教員	菅野 正洋	実習地	北海道 平取町
開講言語	日本語	単位数	2
募集人数(最大)	15 名	最小実施人数	5 名
シラバス	https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4VAMA0/202611297		

申請要件・科目分野

学部	カリキュラム	科目分野	科目名	申請可能semester
APS	2017	APS 専門教育科目	APS フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
APM	2017	他学部科目	APS フィールド・スタディ (2026/7/1 更新)	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
ST	2023	ST 専門教育科目	フィールド・スタディ	1~7

プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前 授業	7/1(水)	5・6 限	第1回 自己紹介、全体ガイダンス、アイヌの歴史Ⅰ、同化政策 第2回 平取町の観光、アイヌ施策、個人ワーク「自身の関心事項」と発表	対面 (APU)
	7/8(水)	5・6 限	第3回 前回の振り返り、現地実習に関するガイダンス 第4回 アイヌの歴史Ⅱ、アイヌ文化の伝承の現状、ディスカッション	
	7/15(水)	5 限	第5回 特別講義予定「平取町、アイヌ文化との出会い、伝承の現状と課題」(※平取町教育委員会職員対応)	
実習	9/14(月) ~ 9/18(金)		9/14(月)PM 新千歳空港集合、平取町手配バスで平取町へ移動 ・地域内アイヌ文化振興にかかわる施設見学・体験・インタビュー ・関係先訪問(行政機関・学校等) ・自由視察 ・アイヌ語学習 ・グループワーク1(現状と課題の整理) ・グループワーク2(課題の解決に向けて自分自身にできることの検討)など	
事後 授業	9/18(金)	5・6 限	第1回 資料や写真、ヒアリング事項の整理など 第2回 グループワーク1	対面(現地:イオル文化交流センター)
	9/19(土)	1・2 限	第3回 グループワーク2と発表 第4回 個人レポートの作成	対面(現地:二風谷生活館)
				PM 平取町手配バスで空港へ移動、新千歳空港にて解散

プログラム参加費用(目安)

大学徴収 ※受講確定後～5/22(金)14:00 までに支払い	- 国内旅行保険(1,000 円)
現地で各自が支払い	(5名の場合)約 108,000 円、(10 名の場合)約 70,000 円、 (15名の場合)約 56,000 円 - 宿泊費(ゲストハウス一棟貸切、5泊、男女別相部屋) - 航空券を含む新千歳空港までの往復交通費(学生が各自手配) - 実習中の食費の一部 - レンタカー費(町内移動) その他上記に含まれない費用

アウトリーチ・リサーチ・オフィス
atfs@apu.ac.jp